



開花予想

	植物名	1月	2月	3月
熱帯植物	ルリハナガサ			
	クレオデンドルム クアドリロクラレ			
	ツンベルギア マイソレンシス			
	オオバナカズラ			
	オオバナソシンカ			
	ヒスイカズラ			
	オオベニゴウカン			
	グロキシニア シルヴァティカ			
	ペトレア			
サボテン	ウコンラッパバナ			
	ニオイバンマツリ			
	雪晃(セッコウ)			
	スノードロップ			
中庭	クリスマスローズ			
	シラーシビリカ			
	タイリンミツマタ			
	カトレア類			
ラン	セロジネ インターメディア			
	デンドロビウム ポリアンサム			
	カクキョウラン			
	デンドロビウム アフィラム			
屋外	ウンナンオウバイ			
	ニホンスイセン			
	サンシュユ			



☆中南米植物紀行☆

エピソード5:中南米植物紀行 最終回

中南米植物紀行エピソード5の今回は現地滞在中に出会った植物の総集編です。ちなみに今回が最終回となります！

私は中南米に限らず、海外へ行った際には必ず現地の公園や山を訪れるようにしています。動植物が好きなので観察しに行くのですが、何となく訪れた普通の公園や現地の人の生活通路になっているような山にも驚きと発見がたくさんあります。ブラジルではその道の道にカエンボクやモンステラが植わっていたり、エクアドルの街中の公園には多数のアガベが植えられていて、その周りにはイグアナがウロウロしていました。さらにアルゼンチンの公園にはパラボラッチョが所々に植えられていて、実からワタが飛び出し、地面には無数のワタが落ちていました。また、チリの雪山では翼を広げると2メートルにもなりそうなコンドルに遭遇し、メキシコでは水辺で日光浴をしているワニにも出会いました。あげたらきりがなほど多数の動植物に出会うことができました。

コロナ禍の今、以前のように海外へ行くことが難しくなりましたね。しかし世界を旅する植物館はこのような状況下でも、今までご紹介してきた植物以外の世界中の植物にも出会うことができます。そして世界を旅した気分が味わえる貴重な場所です。同じように見えるようでも、植物は日々変化しています。何だか気持ちが落ち込んでしまう日や、疲れてしまった時には癒されに一度とは言わず、二度、三度のお越しを心よりお待ちしております。

コンシエルジュ 小林

※昨年までの開花時期から予想しております。
天候や気温などにより時期が前後する場合がございます。ご了承ください。

